

# 地域連携室ニュース

熊谷総合病院 地域医療連携室 TEL 048-525-6779 FAX 048-525-6769

今年度より新たに着任いたしました常勤医師をご紹介します。

## 熊谷総合病院 新任常勤医師のご紹介

### 循環器内科



すぎやま たつお  
杉山 達夫

日本内科学会認定医  
日本循環器学会専門医

どうぞよろしくお願  
い  
します。

### 皮膚科



はるやま さねひと  
春山 護人

日本皮膚科学会皮膚科専門医

皮膚科医師として着任いたしました春山護人と申します。これまで主に北九州市内の病院で皮膚科診療を行ってまいりました。出身が行田市であるためこの度地元に戻ってまいりました。地域のみなさまのお役にたてるよう頑張りたいと思います。よろしくお願  
い  
します。

### 循環器内科



よねだ しゅうへい  
米田 修平

日本内科学会認定医  
日本循環器学会専門医

平成19年に埼玉医大を卒業しました。平成26年より非常勤医師として当院内科に勤務しておりました。この4月より循環器内科常勤医として赴任し、心臓カテーテル等にも携わることといたしました。地域の患者さんに貢献していけるよう努力してまいりますのでよろしくお願  
い  
します。

### 麻酔科



てらやま きみえ  
寺山 公栄

日本麻酔科学会指導医  
日本医師会認定産業医

患者様が安心して手術を受けられるように精一杯努力してまいります。よろしくお願  
い  
します。

### 脳神経外科



まつもと たかひろ  
松本 隆洋

日本脳神経外科学会専門医  
日本脳神経血管内治療学会  
専門医  
日本宇宙航空環境医学認定医  
日本医師会認定産業医

4月より着任しました。松本隆洋と申します。地域の皆様と共に頑張りたいと思います。よろしくお願  
い  
します。

### 総合健診センター



まつむら けんじ  
松村 堅二

日本内科学会認定医  
日本肝臓学会専門医

4月より総合健診センターに着任いたしました。出身は京都です。大学からは東京にでてまいりました。よろしくお願  
い  
します。

### 整形外科



みうら まさたか  
三浦 正敬

これまで三次救急の病院を中心に高エネルギー外傷や多発外傷の患者さんの治療に携わってまいりました。まだまだ未熟者ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願  
い  
します。

### 平成30年度新たに6名の初期研修医も 入職しました

#### 【初期研修医】

- ・荒木 亜美
- ・飯田 隼平
- ・宇賀神 若奈
- ・大澤 正享
- ・野崎 郷
- ・茂木 優太

# 各診療科の取り組みと特徴

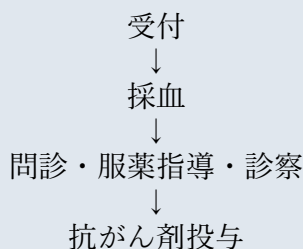
地域連携室では、地域の医療機関の皆様と「顔の見える関係づくり」を目指し、当院の各診療科における特徴や取り組みを随時ご案内させていただきます。患者さんのご紹介、診療内容や治療についてのご相談などがございましたらお問い合わせください。

## 外科 —化学療法—



<化学療法室 3床>

### 【化学療法の診療の流れ】



化学療法室では、多職種で患者さんへのきめ細やかで丁寧なケアを行っています。

## 化学療法の診療機能・診療枠が拡大しました。

—がん薬物療法専門医のご紹介— <外科 降旗 誠>

2018年度4月から着任致しました降旗 誠（ふりはた まこと）と申します。ご縁があり、週一度外来でがん薬物療法専門医として化学療法を中心とした診療のお手伝いさせていただくことになりました。

思い返しますと、私が医者になりたてであった約20年前の医療の現状と比較しますと、がんの治療は大きく変革を遂げました。その当時研修医であった頃、薬物療法の治療オプション、方法について未確立な時代背景だったと思います。しかし時が流れ、がん治療の方法も一定の理論と基礎データを基に徐々に確立され、Evidence based medicineの基に全国的に画一的な標準治療が受けられるようになってきました。

具体的に例を挙げますと、手術が不可能な進行大腸癌などは1990年代では予後6か月程度でありましたが、現在では、抗癌剤のオプションの工夫、進歩により、全生存期間として3年を目指す時代に突入致しました。

無論、他の癌腫についても手術、放射線共に重要な治療手段として揺るぎのないところですが、それに加えて、化学療法による進歩により、生存期間が延長してきた、と言っても過言ではありません。それだけに、一方では治療の選択肢が非常に煩雑になり、医療職の中でも専門家を必要とされる時代になったわけです。

そんな中で、当院では胃癌、大腸癌、食道癌、膵癌、肝臓癌などの消化器癌をはじめとし、乳癌、原発不明癌、状況に応じて肺癌などにもご相談に載らせていただきます。

あらゆる悪性腫瘍に対する治療が可能な医療機関は全国的にもごく限られていると思いますし、中には更なる専門性を求めるべき病態もあります故、『当院では何でもお引き受け可能です』は少し言い過ぎになりますが、少なくとも患者様の身近な相談役、セカンドオピニオンなども含めた相談役でありたいと思っています。その中で当院において対応可能な病態については積極的に治療をしてまいりたいと存じます。

また当院には外来がん治療認定薬剤師が常駐し、薬剤師による問診も行っており、きめ細やかな副作用マネージメントが可能となっております。がん治療におけるより身近な相談役になってくれます故、患者さんにとって非常に強力ながん治療のパートナーとなってくれます。患者さんが安心して治療をお受けになれるようサポートが可能です。

最後になりましたが、がん拠点病院の先生方、地域でご開業されていらっしゃる先生方、患者様のご相談などございましたら、事前に地域連携にてご連絡頂いたのちに、患者様をご紹介頂きますとスムーズに事が運ぶことと存じます。

全力投球で診療に当たらせていただき、患者さんの長生きに貢献したいと存じます。それではよろしく願いいたします。

## 当院で対応可能な化学療法の主な対象疾患

- ・消化器がん（胃、大腸、食道、肝臓、膵臓、胆嚢等）
- ・乳がん
- ・原発不明癌

※その他疾患については随時ご相談ください。

## ご紹介・ご受診方法

化学療法目的のご紹介は、まずは**地域連携室**にご相談ください。



		月	火	水	木	金	土
外科	午前	平山	北	中川	北	帖地	北
	化学療法		帖地	降旗	中川		平山

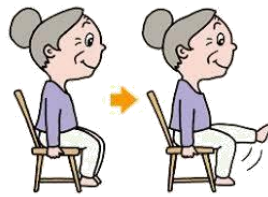
<詳細はホームページ・外来診療スケジュールでご確認いただけます。>

# TOPICS



## リハビリテーション科

### 第5回 市民公開講座を開催



第5回目を迎えた公開講座は、今回も、地域の多くの方々に積極的に参加して頂き盛況のうちに終わることが出来ました。

前回実施後のアンケートからご要望が多かった、『専門家が教える体づくり』をテーマで行いました。

第1部は『今からできる 健康な体作り』について、現在社会的な問題となっている廃用症候群を分かりやすく解説し、廃用症候群の恐ろしさや、すぐに行える予防法を紹介。

第2部は『今からできる 遅くない座りながらできる体作り』について、多くの方に取り入れやすいよう、座りながらできる運動を実際に行いました。

参加者の皆さまからは、内容が役立った・今後の生活に取り入れていきたいなどのお言葉を頂きました。

市民公開講座では、より良い講座を実施するため、毎回アンケートを実施しております。集計結果をもとにさらにバージョンアップした公開講座を開催できるよう準備を進めてまいります。今後とも熊谷総合病院リハビリテーション科主催の市民公開講座を宜しくお願いします。

理学療法士 小坂 弥生

入場無料  
予約不要

次回は  
6/30

熊谷総合病院リハビリテーション科主催  
第5回市民公開講座

**参加費 無料**  
ご予約不要

姿勢から考える健康

リハビリのプロがわかりやすく解説!

第1部  
腰痛  
腰痛は日本人の半数以上にのぼるとされています!!  
姿勢をキーワードに腰痛予防と軽減の為の運動をお伝えします。

第2部  
尿ラッパ  
くしゃみや重いものを持った時等の尿漏れや漏尿を予防と改善するための姿勢と運動方法をお伝えします。

第3部  
閉塞性肺炎  
最近むせるなあと感じたことありませんか?姿勢や食べ方の工夫で閉塞が少なくなるかも!その方法をお伝えします。

日程 6月30日(土) 熊谷総合病院 2階会議室 受付 13:00~

第1部 時間: 13:30-14:00 講師: 高野利彦(理学療法士)

第2部 時間: 14:05-14:35 講師: 小坂弥生(理学療法士)

第3部 時間: 14:40-15:10 講師: 坂井孝典(言語聴覚士)

# TOPICS

## 泌尿器科 2018年度第1回市民公開セミナー開催!

### ～尿の悩みと膀胱体操～

2018年度 第1回 くまそう市民公開セミナー

～専門職から学べる市民公開セミナーに参加しませんか?～

**尿の悩みと膀胱体操**

最近…こんなお悩みありませんか?  
尿が出にくくなった。 尿が近くなった。  
夜間、トイレに行くことが多くなった。

日時 4月21日(土)  
 開場 9:30  
 開演 10:00～11:30

会場 キングアンバサダー ホテル熊谷 3階プリンセス

熊谷市駅東1-99-1 0448-501-0077

市民公開セミナー 4月21日(土)に、市民公開セミナーを開催。地域住民184名が参加されました。

講演は、名誉院長である勝岡医師(泌尿器科)による生活習慣に関連した泌尿器疾患の機序やその対応について講演。その後リハビリテーション科小坂理学療法士による骨盤底筋体操・膀胱体操の実践を参加者と共に行いました。会場は、広い年代から参加され、その関心の高さがうかがわれました。地域住民の健康増進、地域の保健・医療の向上を病院の存在意義として価値あるものにしていくために、今後も継続的に実施してまいります。



<講演する勝岡名誉院長>



<膀胱体操の要点を語る小坂PTと会場の様子>

### 市民公開セミナー 講座予定

- 6/20 (水) 「(仮)最新機器トモセラピーを使用した放射線治療とは」
- 6/30 (土) 「姿勢から考える健康」
- 8/4 (土) 「肝臓病教室」

詳細は  
病院HPで  
随時更新

看護部  
皮膚・排泄ケア認定看護師  
萩原 祐子

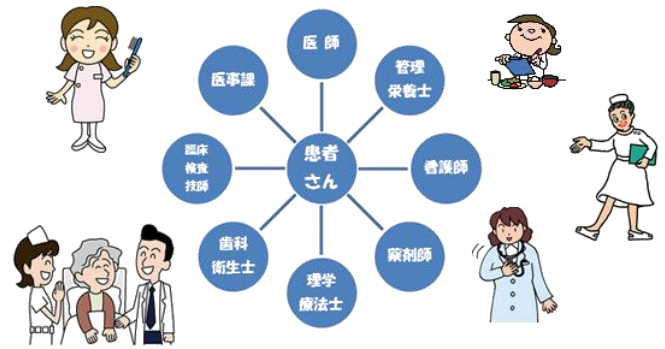
褥瘡対策チームとして、早期介入し褥瘡治療期間の短縮につながるよう活動しています。形成外科・皮膚科医師を中心に、多職種による褥瘡対策チームを結成し、迅速で効果的な褥瘡予防と治療推進に、院内の褥瘡対策に力を入れています。年間を通して褥瘡感染による入院は数えるほどですが、重度感染は内科、骨髄炎は整形外科に治療をお願いし、総合的な治療が行えるように連携を密にし、組織横断的に褥瘡対策を行っています。

毎週水曜日の形成外科外来においては、医師と共に体圧分散や栄養、介護の環境を整えながら、局所処置を指導しています。褥瘡は感染制御ができれば、外来通院で十分治療が可能な疾患です。ぜひ褥瘡患者さんの苦痛と危険性を最小限にするためにご相談をお寄せください。

在宅医・訪問看護師と連携して、病院内外を問わず活動できる強みを生かし、直接訪問して在宅褥瘡マネジメントを実践相談することも可能ですのでお声がけください。

## スキンケア外来のご案内

人工肛門造設術、排泄経路変更を受けられた患者さんを対象にストーマケアの相談を行っています。ストーマ装具から排泄物が頻繁に漏れる、皮膚障害があるなどストーマケアに悩みがある方がいらっしゃいましたらご相談ください。**消化器ストーマは外科**、**ウロストミーは泌尿器科**あてに紹介状をお持ちくださると助かります。なお予約制となりますので事前に必ず当院へお問い合わせください。そのほか自己導尿や失禁、フットケアなど皮膚排泄分野における相談がありましたらご連絡ください。地域と連携し、患者さんの排泄機能の維持とより快適な日常生活を支援していきます。



## 総合健診センター

総合健診センター ホームページをリニューアルしました



<http://www.kumasou.or.jp/pet/>

検索

デジタルPET-CTによるがんドックメニューも公開しました



### ドックの概要

当院のがんドックはPET総合健診センターにて行っています。くつろぎの空間で充実の検査とサービスをご提供、明るく落ち着いた雰囲気の中で安心して検査を受けていただけるよう配慮しています。

PETとはPositron Emission Tomography (陽電子放射断層撮影) の略称です。CTやMRIが臓器の形を写したのに対し、PETは細胞の代謝を観察する検査法です。がん細胞は正常細胞の3～8倍のブドウ糖を取り込みます。PETはこれを利用し、疑わしきブドウ糖製剤 (FDG) を用い、このFDGの分布から、腫瘍の存在を見つけます。PET-CTは、PETより優れた情報とCTの画像とを同時に取り込む機器で、精度の高い検査を行う事ができます。



「メールで予約」  
24時間受付中